

保護者各位

豊見城市立豊崎中学校
校長 大城 正篤
(公印省略)

学習評価について（お知らせ）

保護者の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動にご協力いただき感謝申し上げます。

さて、令和3年度から中学校では「新学習指導要領」が本格実施され、新しい時代に必要となる「資質・能力」の育成と、学習評価（生徒の学習の様子の評価）の充実が求められています。

本校においても、学習指導要領の趣旨を踏まえたカリキュラムを計画し、授業改善を行っています。今年度スターとするにあたり、学習指導要領を踏まえた評価について下記の通り実施します。

記

1. 学習評価の考え方

学習評価は、学校における教育活動に関し、生徒の学習状況を評価するものです。「生徒にどのような力が身に付いたか」という学習の成果を的確に捉え、教師が指導の改善を図るとともに、生徒自身が自らの学習を振り返って次の学習に向かうことができるようにするためにも重要です。

2. 観点別学習状況評価と評定について

各教科の評価は、生徒の学習状況を分析的に捉える「観点別学習状況の評価」と観点別学習状況を総括して5段階で捉える「評定」があります。

(1) 観点別学習状況評価

令和3年度から、全ての教科等の目標及び内容を「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力」、「主体的に学習に取り組む態度」の三つの観点で捉え、学習指導要領に示す各教科の目標に照らして、その実現状況を観点ごとに評価し記入します。

知識・技能	各教科等における知識及び技能の習得状況について評価を行うとともに、それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり習得したりしているか評価します。
思考力・判断力・表現力	各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けているかどうか評価します。
主体的に学習に取り組む態度	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価します。

(2) 観点別学習状況評価の基準

判定基準（目標に対する到達度）	評価	内容
80%以上 ～ 100%	A	十分満足できると判断される
45%以上 ～ 80%未満	B	おおむね満足できると判断される
0% ～ 45%未満	C	努力を要すると判断される

(3) 評定と観点別学習状況評価との関連性

学習指導要領に示す各教科目標に照らし、各観点の実現状況を総括して5段階の評定として記入。

評定	内容	観点別評価
5	全ての観点において十分満足できると判断される	AAA
4	十分満足できると判断される	AAB、ABB
3	おおむね満足できると判断される	AAC、ABC、BBB、BBC
2	努力を要すると判断される	ACC、BCC
1	いっそう努力を要すると判断される	CCC